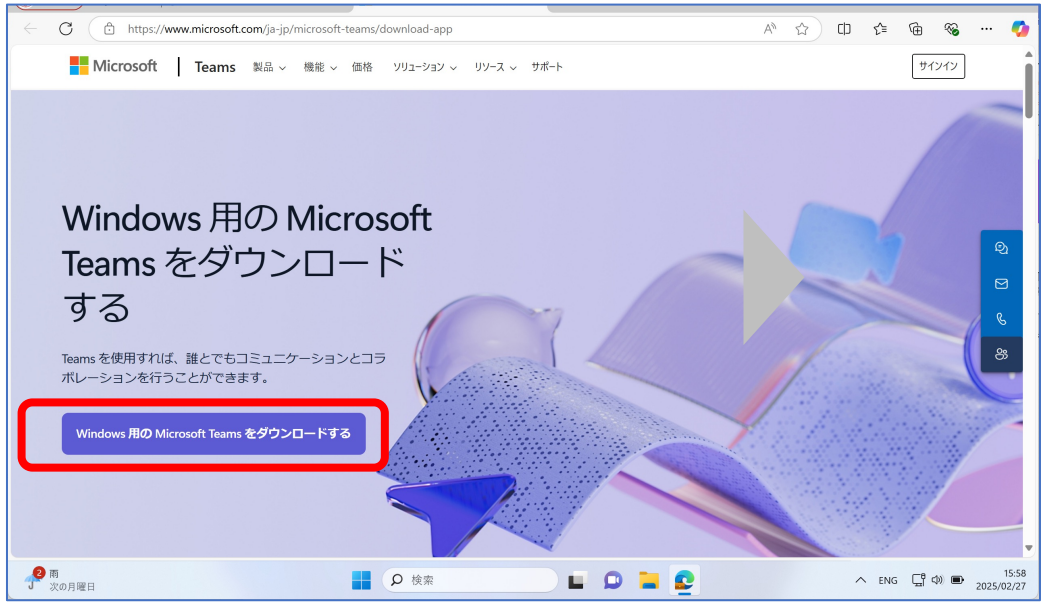
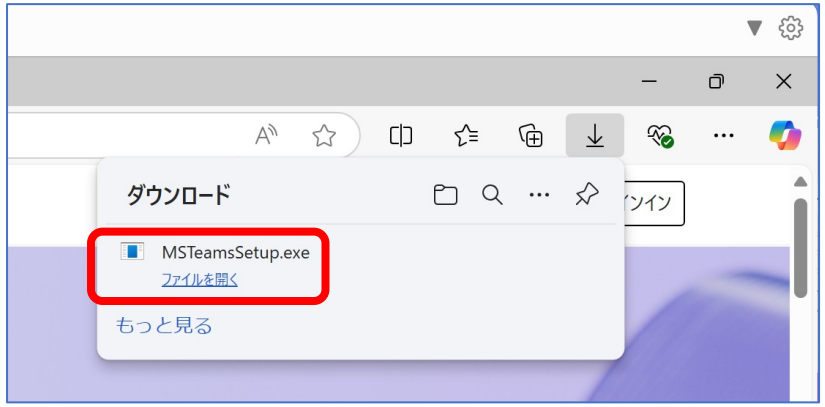
Teamsのインストール（Windows11編）

MicrosoftのサイトからWindows用Teams　をダウンロードします。



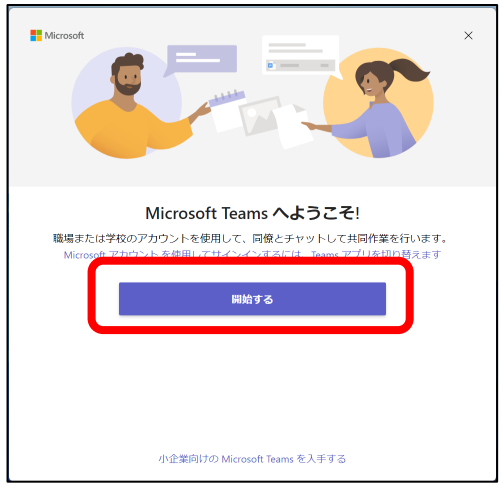


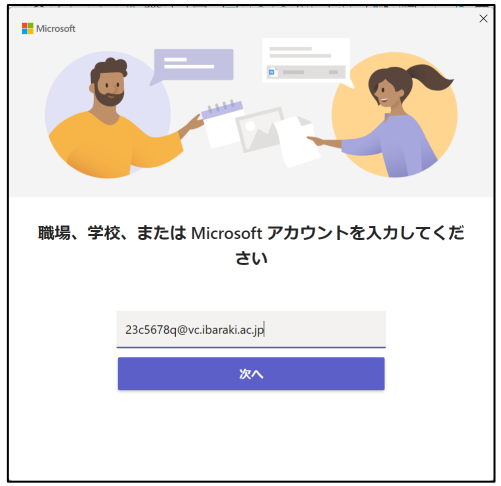
ダウンロードが終了したらファイルを開きます。
見当たらない場合には、「ダウンロード」フォルダの中を探してください。

ファイルを開くと、Teamsのインストールが始まります。
インストール終了後、自動的にTeamsが起動します（次のページへ）。

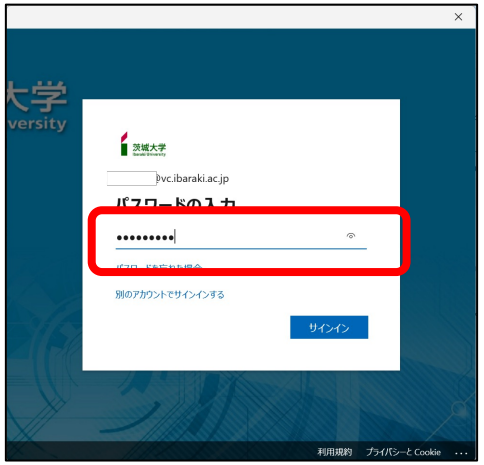
Teamsへのサインイン(茨大IDでの利用)

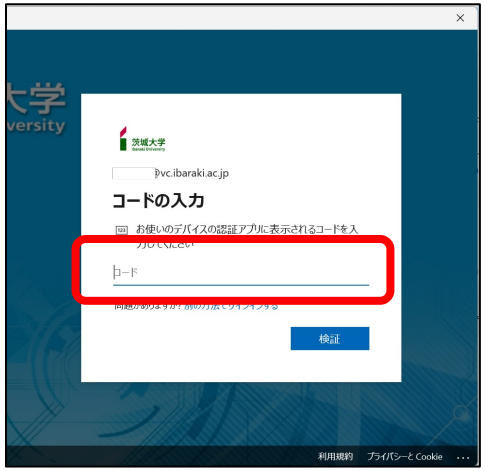
アカウントの入力を求められたら、
茨大ID(xxxx@vc.ibaraki.ac.jp)を入力してください。



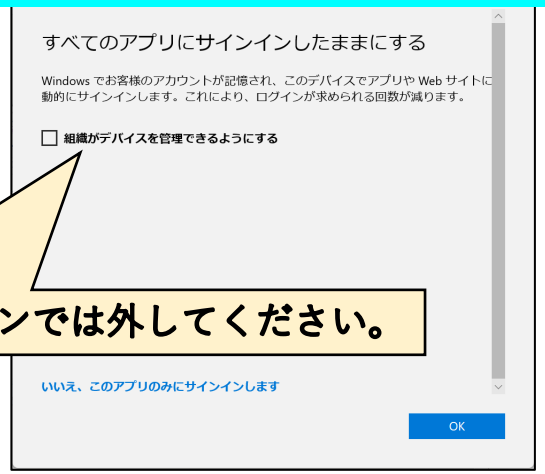


続いて、パスワード認証、
必要に応じて多要素認証が行われます。

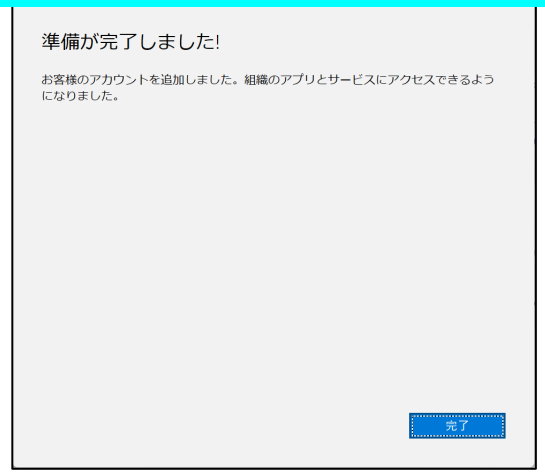




ここに示す以外の画面が出ることもありますが、次に進めてください。



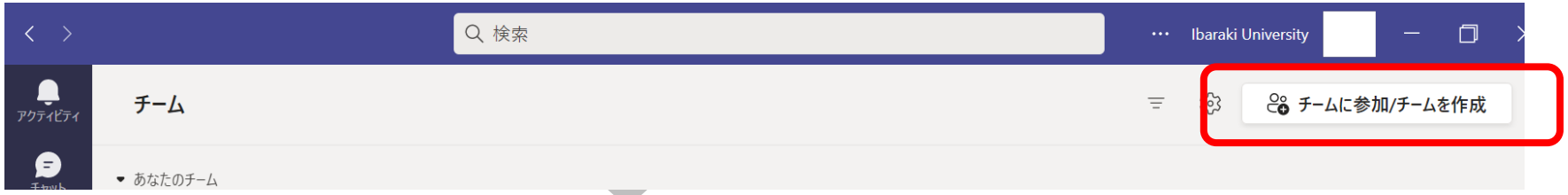
個人のパソコンでは外してください。



「問題が発生」してしまったら
Teamsを「再起動」してやり直しましょう。

新しいチームへの参加

チームは「会場」のようなものです。
講義やイベントごとにそれぞれ異なるチームが用意されます。
チームでは、オンライン会議、メンバー間の資料共有などが可能です。



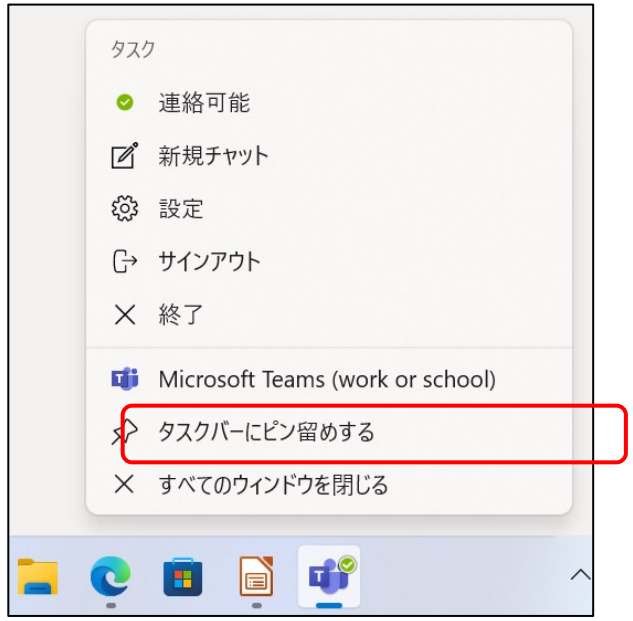
新しいチームを作成できるのは
教職員のみです。学生は作成できません。

チームに参加するには、
チーム固有のコードを入力します。

コードは、教務情報ポータルや
manaba、メールなどで通知されます。

おまけ

Teamsが問題なくインストールできたら、
アイコンを右クリックして、
タスクバーにピン留めしておきましょう。



Windows11には「チャット」
というよく似たアプリが
入っていますが別物です。

**「チャット」をクリックすると
Teamsが動くように見えますが、
こちらでは茨大IDを利用できません。**